

表佐まち協だより

表佐太鼓踊り

2019年10月1日
表佐まちづくり協議会
垂井町表佐 1723-1
Tel・Fax 22-1011
Mail: osakou@town.
tarui.lg.jp
広報部会

伝統を引き継ぐ

表佐太鼓踊り出踊り

今年の表佐祭りでの太鼓踊りは14年ぶりの「出踊り」です。前回は34年前、その前は64年前です。

「出踊り」とは、全住民総出で国、地域の慶祝の時のみ特別に行う踊りで、雨乞いの礼踊りの形態を残しています。古式にのっとり、より正式に、より正確に、より正装で再現します。

具体的に例年との違いは、打ち込み(入場)の隊列に行燈や露拂い、それに子ども達による軍配があることです。また、中央付近で叩き踊る「役太鼓」もあります。さらに、例年は曲の一部を省略していますが、出踊りは、「フルバージョン」です。

330年以上にわたって私たちの祖先によって引き継がれてきた表佐太鼓踊り。今後さらに保存育成に努め、さらに次世代に継承していくのが私たちの責務です。今回の出踊りは、次世代への継承への再スタートです。



「継承」とは、音頭の歌い方、太鼓や鉦鼓(しようこ)の叩き方、踊り方、采(ざい)



い)の振り方を正しく将来に伝えていくことはもちろんですが、この表佐太鼓踊りを支えていくことも大切な継承することの一つではないでしょうか。

金銭面での「支え」も必要ですが、その場において、太鼓踊りを見ること、拍手をすること、声をかけることも「支え」です。

表佐太鼓踊り出踊りの、場と時をたくさんの人で共有することも、将来への大切な継承ではないでしょうか。今年も併せて参加してください。

松の木すつきの 剪定教室

9月7日(土)表佐地区まちづくりセンター他において、剪定教室が行われました。初めはセンター東に植樹してあるムクゲ、サザンカ、カシ等の樹木を講師さんから切る所などを教えていただきました。参加者の方々は、木を切るうとしても思うように切れずいろいろと尋ねながら進めました。何回も経験している方は動作が早く仕上げてみました。次は松の剪定です。松は、皆さんが一番に覚えたい木でもあり、講師の方が



混み合っている枝葉等の伸び方から、どの枝葉を切ると良くなるかなど丁寧に教えていただきました。

毎年参加される方が入れ替わり、最近では女性の方も加わり新しい人にも参加していただいております。

防災コーナー

緊急特別編 停電に備える

普段から備えておくことよい物

- ・懐中電灯になるランタン
- ・手回しラジオ
- ・モバイルバッテリー(携帯電話用)
- ・USBカーチャージャー
- ・単三・単四電池とアダプタ
- ・ジャンプスターター(車のバッテリーが上がってしまった時の物4000円)
- ・卓上扇風機
- ・停電になりそうなとき
- ・車の燃料を満タンにしておく。(エアコン・電源の確保)
- ・お風呂をわかしておく
- ・モバイルバッテリーやジャンプスターターの充電
- ・懐中電灯やランタンの場所と電池を確認
- ・冷凍庫を満タンにして、保冷剤を冷蔵庫の最上部にセット
- ・停電になったときは
- ・照明の確保
- ・冷蔵庫を封印する(3時間程度も持ちます)
- ・家族が一カ所に集まる・通電火災に備える・電源復旧時の準備



広報ちさと8月1日号の「ハリヨっ子」で、広島県の原爆忌が「8月4日」となっていますが、「8月6日」の間違いでした。お詫びして訂正します。

ハリヨっ子

台風15号による千葉県での停電の長さには驚きました。ライフラインの中では、電気の復旧が一番早いとされていたからです▼千葉県での瞬間最大風速は57.5m/s。千葉県を中心に電柱2千本が倒壊や損傷したようです。また倒木も多数あり、電気の復旧工事の妨げになったようです▼去年は表佐の一部地域で1日以上停電がありましたね。たった1日でも大変なのに、何週間も停電だと、電気になんて頼った生活になっっている現在、小さい子やお年寄り、病人がいる家庭では「避難」も考えなくてははいけません▼まずは「自助」。防災コーナーを参考にしてください。ちなみに発電機がある自治会の防災倉庫は共栄だけです。

表佐ふるさと巡り 表佐湊（みなと）

湊の位置は未だ確定されていません。今となつては、各考察からでしか説明がなされていませんが、天正一四年（一五六八）時の豊臣秀吉は京に大仏殿や伏見城を建てるためにと各方面から用材の伐出を割り当てられ河川が重要な交通機関でありました。木曾川から墨俣を経て揖斐

川、相川、泥川まで上り、表佐湊（二つ塚）で陸揚げされ運んだというのです。このようにして、一六六〇

年ごろまで利用され、その後は衰退していったようです。（ふるさと表佐 史跡探訪物語 表佐公民館より）
輸送を命じられた武将の一人は岩手城主竹中重門です。表佐を出た材木は、柏原朝妻―大津を経て、京都に着きます。（新修垂井町史 通史編 平成8年2月 参照）

かんばる表佐の子 表佐剣道少年団

夏休み中にブルーベリー狩りに行きました。稽古とは違つた雰囲気でもんなで楽しく活動できました。
10月13日の町民運動会では、普段の稽古の成果を披露します。皆さん是非見に来てください！



表佐野球少年団

西濃地区少年野球大会が開幕しました。9月1日、1回戦は赤坂クラブと戦い、10対3で勝利しました。7年ぶりの初戦突破でした。9月14日、続く2回戦は平田クラブと戦い、惜しくも2対3で敗れましたが、



行事・講座・教室名

実施日	時間	場所
陶芸教室 募集は終了しました		
10月3.10.17日(木)	19:30~21:30	表佐まちセン
表佐祭 表佐最大のイベント！今年は14年ぶりの出踊り		
10月6日(日)	詳しくは先月の回覧や広報ちさとで	
表佐地区町民体育祭 (雨天中止) 競技と応援で参加を！		
10月13日(日)	8:30~14:50	表佐小グラウンド
スポーツ教室 キンボール 直径12.2cmのボールを使います		
10月19日、26日、11月2日、9日、16日	全て土曜日 いずれも19:30~21:30 表佐小体育館 持ち物等は回覧で	
いきいきふれあいサロン 歌と皿回しや腹話術などを楽しみます		
10月24日(木)	10:00~11:30	表佐まちセン
ちさと子ども教室 ショートテニスをやってみよう		
10月26日(土)	9:30~11:30	表佐小体育館
手芸教室 手編みの円座と干支の編みぐるみを作ります (募集中)		
10月26日(土)、9日(土)	14:00~16:00	表佐まちセン

10・11月の行事・講座

スポーツ教室 キンボール 11月からの参加もOKです		
11月2.9.16日(土)	19:30~21:30	表佐小学校
陶芸教室 募集は終了しました		
11月7日(木)	19:30~21:30	表佐まちセン
三世代親子なかよし祭り おじいさん、おばあさんも是非どうぞ		
11月9日(土)	8:30~11:10	表佐小学校
手芸教室 10月19日で募集は終了です。		
11月9日(土)	14:00~16:00	表佐まちセン
ちさと子ども教室 科学を楽しもう		
11月16日(土)	9:30~11:30	表佐まちセン
スポレク大会 スラックアウト、ペタンク、キャッチング・ザ・スティック		
11月17日(日)	9:00~12:00	南体育館
寄せ植え教室 初春まで飾れる寄せ植えをつくります (後日募集)		
11月22日(金)	14:00~15:00	表佐まちセン
表佐地区文化祭 皆さんの作品・出演をお待ちしています		
11月24日(日)	9:00~15:00	表佐小・表佐まちセン
いきいきふれあいサロン 人形劇や手品を園児と楽しみましょう		
11月28日(木)	10:00~11:30	表佐まちセン
園芸教室 秋冬野菜の管理、タマネギの育て方 (後日募集)		
11月29日(金)	19:30~21:00	表佐まちセン

10・11月の休館日

10月1日(火)	11月3日(日)
8日(火)	5日(火)
14日(月)	12日(火)
15日(火)	19日(火)
22日(火)	25日(月)
23日(水)	26日(火)
29日(火)	

優勝候補のチーム相手に、声を張りノーエラーで戦う姿は立派でした。